

平成16年度会務・会計報告



幹事長報告

平成16年度日本弁理士クラブ
幹事長 筒井大和

I. 始めに

平成16年度は、日本弁理士会にとっても、日本弁理士クラブ（以下、日弁）にとっても、極めて厳しい年度であったと思います。

日本弁理士会にとっては、小泉内閣の基本政策の1つである知財立国の国策に基づく知的財産制度改革推進本部の活発な活動が政策の具体化に向けて動き出した一方、日本弁理士会の役員制度の改革等への対応に加えて、昨今の弁理士試験合格者の急増による弁理士1万人時代に対する対応策も早急に要求されて来ました。

また、日弁にとっては、平成15年度に行われた日本弁理士会の会長及び総括副会長を巡る二度の役員選挙における残念な結果が平成16年度の運営に非常に重くのし掛かって来ました。

そこで、平成16年度日弁幹事会としては、弁理士を取り巻く周囲の状況等を踏まえ、日本弁理士会内の最大組織として、日本弁理士会を支える責務の他に、日弁を構成する5会派の団結を更に強化すべく、自らを省みて、自己改革し、更なる発展を目指すべきである、という方向付けをし、“弁理士新時代を迎えて、一致団結の下、変えよう日弁！”をスローガンとして掲げてスタートしました。

II. 平成16年度の活動状況

1. 全体的活動状況

平成16年度は、特に若年層の弁理士会員の日弁への関心を高める方策の検討の結果、組織的には、研修委員会を初めて常設委員会としました。

また、組織の構造自体以外に、運営に更なる透明性・公平性を持たせることを重視し、情報開示を少

しでも多くして行こうという方針で運営しました。たとえば、日本弁理士会への役員推薦に当たって、会長及び総括副会長の候補予定者決定通知を日弁会員全員に送付し、周知徹底を図りました。

2. 日本弁理士会への役員推薦活動

昨年度の二度にわたる日本弁理士会の役員選挙での結果を受けて、平成16年度は非常に難しい対応を迫られましたが、日本弁理士会を支えるという気概を持つ日弁としては、平成17年度の日本弁理士会の会長及び総括副会長を始め、役員を推薦をきっちり行うべきであるという全体的合意が形成されました。そして、この方針の実現のために、平成16年度は日弁内外からスムーズにご理解を頂けるように、あくまでも「政策」を前面に打ち出して活動することにしました。

幸いにも、会長及び総括副会長の候補予定者として、それぞれ佐藤辰彦、谷義一会員という非常に優秀な人材を協議委員会により推薦して頂きましたので、両会員にお願いして、誠に立派な政策を立案して頂き、その政策を各方面からご理解頂くことができた結果、無投票で当選させて頂きました。

3. 日本弁理士会の活動への対応

平成16年度は、日本弁理士会の会長が日弁の会員ではないという事情はありましたが、日弁はあくまでも日本弁理士会の発展のために会務を主導的に支えて行くべきであるという意見が多く、我々幹事会もそのスタンスで日本弁理士会の会務に対応しました。

たとえば、日本弁理士会の各種委員会の委員推薦に始まり、日本弁理士会の役員制度及び組織の改革並びに見直し、全国支部化やアクセスポイントの検討、弁理士法及び同会則の見直し、弁理士試験制度・研修制度の見直し、政府の知的財産権制度改革推進関係（知財人材の育成等）を始めとする様々な対応等、通常の年度以上に多くの事項の検討を正副会長会から依頼されましたが、これらの検討依頼事項に

対しては、幹事会の他、政策委員会で主に対応して頂きました。

4. 委員会活動

平成16年度日弁内委員会は、政策委員会（久保司委員長）、協議委員会（竹内三郎委員長）、規約委員会（飯塚義仁委員長）、会報委員会（須藤雄一委員長）、HP委員会（西岡邦昭委員長）に加えて、研修委員会（樺澤聡委員長）を新たに常設委員会として設立し、それぞれ活発に活動して頂きました。

特に、政策委員会には、上記の如く、多種多様なテーマが正副会長会から検討依頼される中で、委員会を何回も開催し、検討依頼事項の殆どを中心的に検討して頂きました。協議委員会にも、役員候補の推薦や選挙がらみの困難な問題に対して非常にスムーズに対応して頂きました。

更に、新設の研修委員会には、目玉の委員会として、第2回の特定侵害訴訟代理試験のための能力担保用研修を始め、日弁会員向けの各種研修を精力的かつ献身的に計画・実行して頂きました。樺澤聡委員長を中心に、日弁のために本当に一生懸命にボランティア活動をして頂き、心より感謝申し上げます。

5. その他の活動

上記の諸活動の他、日弁総会（3回）、日弁例会（3回）、日弁旅行会（箱根湯本）、日弁ゴルフ大会（箱根湯本CC）、日弁ボーリング大会、日弁役員当選祝賀会、日弁テニス大会、日弁新年会等の各行事を企画・実行致しましたが、日弁会員の皆様には、これらの行事に多数の会員のご参加を頂きました。

6. 幹事会活動

平成16年度日弁幹事会は各会派から非常に有能な副幹事長及び幹事の諸先生をご選出頂き、幹事会や委員会を始め、日弁総会・例会及び相談役会並びに旅行会、新年会等の日弁内の活動はもとより、西日本弁理士クラブや弁理士連合クラブ等との交流、日本弁理士会関係の対応等も精力的にサポート頂き、誠に有り難いことでした。

感謝の意を込めて、平成16年度日弁幹事会のメンバーを紹介させて頂きます。

[平成16年度日弁幹事会の構成]

幹事長：筒井 大和（無名）

副幹事長：井出 正威（PA：慶弔・会報・HP）

奥山 尚一（春秋：協議）

伊丹 勝（南甲：政策・研修）

水野 勝文（無名：庶務）

高橋 英樹（稲門：会計・規約）

幹事：市原 政喜（PA）

藤谷 史朗（PA）

岩永 和久（春秋）

高橋 佳大（春秋）

鈴木 典行（南甲）

石橋 良規（南甲）

鮫島 信重（無名）

土井 健二（無名）

林 秀男（稲門）

貝塚 亮平（稲門）

Ⅲ. 最後に

以上、平成16年度の日弁活動を概略的にご報告させて頂きましたが、非常に困難な対応が要求された状況の中で、日弁会員の皆様のご理解・ご協力のお陰で、日弁としては、日本弁理士会内の最大会派としての責務を何とか果たすことができ、日本弁理士会の発展に幾らかでも寄与できたのであれば幸甚です。

最後になりましたが、平成16年度日弁幹事長として、日弁5会派の各幹事長、日弁相談役、日弁各委員会の委員長並びに委員、更には副幹事長並びに幹事等の皆様のご理解・ご協力には、改めて衷心より感謝申し上げますと共に、日弁及び日弁会員の皆様の更なる発展を祈念致し、結びの言葉とさせて頂きます。



平成16年度 日弁政策委員会報告

政策委員長 久保 司

平成16年度日弁政策委員会は、日弁幹事長の諮問を踏まえ、部会構成により活動を行いました。

諮問事項は下記の通りです。

- ① 知的財産権制度改革推進に関する検討と対応
- ② 知財人材の育成のあり方に関する検討
- ③ 弁理士1万人時代の到来に対する対応策の検討
- ④ 日弁内会派間の関係強化策の検討と対応
- ⑤ 日弁会員増強への具体的方策の検討と対応
- ⑥ 日本弁理士会役員制度および組織（支部制度等）の検討と対応
- ⑦ 日本弁理士会役員選挙制度・運用の問題点の検討と対応
- ⑧ 日本弁理士会の正副会長会からの検討依頼事項への対応
- ⑨ その他

[委員会構成]

- 委員長 久保 司 (南甲)
- 副委員長 真田 有 (南甲)
- 渡邊 敬介 (PA)
- 黒川 恵 (無名)
- 西島 孝喜 (春秋)
- 委員 樺澤 聡 (南甲)
- 松田 治躬 (南甲)
- 河野 哲 (南甲)
- 向山 正一 (南甲)
- 川井 隆 (南甲)
- 浅村 皓 (PA)
- 小池 寛治 (PA)
- 三上 結 (PA)
- 村木 清司 (PA)
- 狩野 彰 (PA)
- 谷 義一 (PA)
- 大西 正悟 (PA)
- 足立 泉 (PA)
- 三好 秀和 (稲門)
- 近島 一夫 (稲門)
- 尾崎 光三 (稲門)
- 和田 成則 (無名)
- 八木 秀人 (無名)
- 吉岡 宏嗣 (無名)
- 有原 幸一 (春秋)
- 近藤 直樹 (春秋)
- 橋本 清 (春秋)

- 澤木 紀一 (春秋)
- 全体庶務 田村 爾 (南甲)
- 日弁副幹事長 伊丹 勝 (南甲)
- 奥山 尚一 (春秋)
- オブザーバー 各派幹事長

[部会構成]

諮問事項

- 第一部会：①知的財産権制度改革推進に関する検討と対応
- 第二部会：②知財人材の育成のあり方に関する検討
- 第三部会：③弁理士1万人時代の到来に対する対応策の検討
- 第四部会：④日弁内会派間の関係強化策の検討と対応
- ⑤日弁会員増強への具体的方策の検討と対応
- 第五部会：⑥日本弁理士会役員制度および組織（支部制度等）の検討と対応
- ⑦日本弁理士会役員選挙制度・運用の問題点の検討と対応
- 諮問事項：⑧日本弁理士会の正副会長会からの検討依頼事項への対応
- ⑨その他、は随時各部会を選定して割当て

部会	部会長	部会員	備考
第一部会	黒川 恵(無名)	河野 哲(南甲) 村木清司(PA) 大西正悟(PA) 近島一夫(稲門) 有原幸一(春秋)	
第二部会	西島孝喜(春秋)	川井 隆(南甲) 三上 結(PA) 谷 義一(PA) 尾崎光三(稲門) 和田成則(無名) 近藤直樹(春秋)	
第三部会	渡邊敬介(PA) [サブ] 三好秀和(稲門)	田村 爾(南甲) 向山正一(南甲) 浅村 皓(PA) 足立 泉(PA) 吉岡宏嗣(無名) 橋本 清(春秋)	
第四部会	真田 有(南甲)	樺澤 聡(南甲) 松田治躬(南甲) 小池寛治(PA) 狩野 彰(PA) 八木秀人(無名) 澤木紀一(春秋)	

平成16年度は、正副委員長会および部会を含む全9回の会合を行い、主なる議題としては、会長2年有償制、副会長の任期などに日本弁理士会の役員制度についての検討を数回に分けて行いました。

また、全国支部化等の支部問題や、弁理士試験制度を含む弁理士制度の検討も行いました。

活動にあたり、副委員長、委員諸先生のご協力に深く感謝いたします。



選挙対策委員会 (協議委員会) 報告

委員長 竹内 三郎

(1) 開催回数

協議委員会（拡大含む）	9回
選挙対策委員会（祝賀会含む）	6回

(2) 委員会の構成

委員長	竹内 三郎（春秋）
副委員長	小山 輝晃（春秋）
	福田 伸一（PA）
	竹下 和夫（南甲）
	峰 唯夫（無名）
	杉村 純子（稲門）
委員	小池 寛治（PA）
	松田 嘉夫（PA）
	押本 泰彦（PA）
	藤谷 史朗（PA）
	伊藤 高英（春秋）
	橋本 清（春秋）
	澤木 紀一（春秋）
	佐藤 美樹（春秋）
	藤沢 則昭（南甲）
	丸山 幸雄（南甲）
	蔵田 昌俊（南甲）
	亀川 義示（無名）
	高橋 俊一（無名）
	西村 公芳（稲門）
	榎本 英俊（稲門）

(3) 審議結果

[各候補者の決定]

会長	佐藤 辰彦（春秋）
総括副会長	谷 義一（PA）
副会長	一色 健輔（PA）
	河野 哲（南甲）
	清水 善廣（春秋）
	富崎 元成（無名）
監事	岩堀 邦男（春秋）
	近藤 豊（南甲）
	星野 昇（PA）
常議員	飯田 伸行（PA）
	鴨田 哲彰（PA）
	藤谷 史朗（PA）
	打揚 洋次（春秋）
	穴戸 嘉一（春秋）
	高橋 克彦（春秋）
	伊藤 真（南甲）
	伊藤 洋二（南甲）
	田村 爾（南甲）
	河原 正子（無名）
	吉岡 宏嗣（無名）
	秋元 輝雄（稲門）

(4) 選挙の結果

確定日	平成16年11月1日（月）
会長選挙	無投票当選
総括副会長選挙	無投票当選
副会長選挙	無投票当選
監事選挙	無投票当選
常議員選挙	無投票当選

(5) 当選祝賀会

平成16年12月8日（水）如水会館

(6) 補足

幹事長の方針もあり、第一回委員会を4月20日（火）に早々と立ち上げ、役員選挙に関する協議と、昨年度委員会で検討された役員推薦基準案の検討を並行させました。

今年度は政策を前面に出していく方針として臨みました。協議は順調に進み、候補者については前記のとおりとなり、結果的に無投票当選となり

ました。日弁外の会派は日弁推薦の会長及び総括副会長候補者を自発的に推薦したので、候補者は全会派の一致した支持を受けて当選となり、会務の準備に全精力を傾注していくこととなりました。

役員推薦基準案は、日本弁理士会の例規が改正されることになることから、協議による運用基準案を検討しつつも、これを含めて選挙規則案について、引き続き次年度において特別委員会を設置して検討を継続するのが望ましい、との答申を行ないました。

以上



研修委員会報告

委員長 榑 澤 聡

平成16年度の研修委員会につきまして、次のとおりご報告いたします。

1. 開催回数

研修委員会 33回

研 修 会 18回

2. 委員会の構成

委員長 榑澤 聡(南甲)

副委員長 千且 和也(南甲)

中山 健一(PA)

向山 正一(南甲)

委 員 青木 博昭(春秋) 石橋 良規(南甲)

泉 克文(PA) 伊藤 浩二(南甲)

小川 英宣(無名) 川田 秀美(春秋)

小西 恵(稲門) 小林 生央(PA)

杉本由美子(PA) 須藤 浩(南甲)

鈴木 一永(無名) 中村 猛(南甲)

林 秀男(稲門) 松井 伸一(PA)

3. 研修内容

(1) 旅行会の際の研修

日 時：7月10日(土) 午後4時～

場 所：箱根湯本温泉 吉池

テーマ：「能力担保、受かる答案、受からない答案」

講 師：弁護士 窪田 英一郎 先生

(2) 特定侵害訴訟代理業務試験研修（1回目）

・東京会場

日 時：8月4日、9月1日、9月8日の午後6時～9時

会 場：弁理士会館

講 師：弁護士 窪田 英一郎 先生

内 容：第1回 8月4日(水)

特許法関連模擬答練

第2回 9月1日(水)

商標、不競法関連模擬答練

第3回 9月8日(水)

小問、模擬答練結果の講評および試験の際の注意点

・名古屋会場

日 時：8月19日の午後6時～7時、9月18日の午後1：30～8：00

会 場：安保ホール(第1回)、名古屋商工会議所(第2回)

講 師：弁護士 佐尾 重久 先生

内 容：第1回 8月19日(木)

特許法関連模擬答練

第2回 9月18日(土)

商標、不競法関連模擬答練、小問、模擬答練結果の講評および試験の際の注意点

・大阪会場(西日本弁理士クラブに協力)

日 時：8月23日、24日、9月6日、7日、10日の午後6時30分～午後9時

会 場：日本弁理士会大阪分室

講 師：弁護士 窪田 英一郎 先生

内 容：第1回 8月23日(月)、24日(火)

特許法関連問題起案

第2回 9月6日(月)、7日(火)

商標、不競法関連問題起案及び小問

第3回 9月10日(金)

小問、模擬答練結果の講評および試験の際の注意点

(3) 特定侵害訴訟代理業務試験研修（2回目）

・東京会場

日 時：9月28日、10月5日、10月13日の6時～9時

会 場：弁理士会館
講 師：弁護士 窪田 英一郎 先生
内 容：第1回 9月28日（火）
特許法関連模擬答練
第2回 10月5日（火）
商標、不競法関連模擬答練
第3回 10月13日（水）
模擬答練結果の講評および試験の際の注
意点

・名古屋会場

日 時：10月7日の午後6時～9時

会 場：日本弁理士会名古屋分室

内 容：10月7日（木）

特許法関連模擬答練

・大阪会場（西日本弁理士クラブに協力）

日 時：10月16日

会 場：日本弁理士会大阪分室

講 師：弁護士 川村 哲二 先生

内 容：特許法関連問題起案

商標、不競法関連問題起案及び小問

小問、模擬答練結果の講評および試験の
際の注意点

(4) 新人向け研修

日 時：11月29日（月） 午後6時30分～午後8時
30分

場 所：弁理士会館3階会議室

テーマ：最近の弁理士周囲の状況

① 弁理士／日本弁理士会と「知的財産推
進計画2004」との関係

② 平成17年1月1日もしくは4月1日
から施行される弁理士業務関連法

③ 第161回国会（今国会）で審議中の弁
理士業務関連法案 等

講 師：弁理士 神原 貞昭 先生

(5) 実務継続研修

日 時：1月28日（金） 午後6時30分～午後8時
30分

場 所：弁理士会館地下会議室

テーマ：「継続的特許出願をめぐる利益均衡－特許
の排他的独占権と発明の開示との関係を

考える契機として」

講 師：一橋大学大学院 国際企業戦略研究科
助教授 大町 真義 先生

以 上



会報委員会報告

委員長 須藤 雄一

平成16年度会報委員会の構成及び活動につき、次
の通り報告します。

1. 委員会の構成

委員長	須藤 雄一（無名）
副委員長	萩原 康司（P A）
同	青谷 一雄（春秋）
同	金本 哲男（南甲）
同	小塚 善高（無名）
委 員	岡田 英子（P A）
同	井川 靖之（春秋）
同	山田 哲也（南甲）
同	筒井 章子（無名）

2. 活動内容

- (1) 会報の発行
- (2) ホームページ委員会への情報提供

3. 会合及び審議内容

(1) 第1回会報委員会

日時：平成16年5月10日 午後6時30分から

場所：弁理士会館 地下第7, 8会議室

議題：(a) 日弁幹事長（筒井大和先生）挨拶及び方
針説明

(b) 本年度の諮問事項について

(c) 各委員会において、16年度の予定等

(d) その他

(2) 第2回会報委員会

日時：平成16年6月23日 午後6時～8時

場所：弁理士会館 3階第1会議室

議題：(a) 執筆項目について

(b) 執筆者及び担当委員の確認

(c)その他

4. その他

16年度は、稲門の副委員長及び委員が全く入らず、担当委員の分担に影響を及ぼしました。執筆者の会派に属する委員が担当することを原則としており、これが全く崩れ、他の副委員長及び委員には、相当の負担を及ぼしてしまいました。

しかし、何れの副委員長及び委員も、協力的に活動され、無事に第28号として発行することができました。

記事内容につきましては、例年通りが大半であり、執筆者についても本年度の日本弁理士会の組織に応じて自動的に決定できました。しかし、新たにできた組織もあり、執筆者等については、日弁幹事長（筒井大和先生）の助言を相当に頂きました。

以上



規約委員会報告

委員長 飯塚 義仁

平成16年度の規約委員会の構成及び審議内容等につき、下記の通り報告致します。

1. 委員会の構成

委員長 飯塚 義仁（稲門）
副委員長 関 正治（PA）
打揚 洋次（春秋）
藤沢 正則（南甲）
委員 市原 政喜（PA）
小塚 敏紀（春秋）
須田 浩史（南甲）
西 良久（無名）

2. 諮問事項

- (1) 日弁規約の検討と必要な場合における改正案の作成
- (2) 日弁規約のPR

3. 会合及び審議内容

第1回

日時：平成16年5月10日

午後6時30分～7時30分

議事：1) 担当を下記の通り決定した。

記録：関 正治

会計：藤沢 正則

庶務：打揚 洋次

2) 諮問事項について若干議論した。日弁規約のPRの一手法として、ホームページに掲載することが話し合われたが、答申には至らなかった。

以上



ホームページ委員会報告

委員長 西岡 邦昭

平成16年度のホームページ委員会の構成及び審議内容等について、次の通りご報告いたします。

(1) 委員会の構成

委員長 西岡 邦昭（PA）
副委員長 窪田 郁大（PA）
辻田 幸史（春秋）
中村 猛（南甲）
委員 黒川 朋也（PA）
有原 幸一（春秋）
中村 仁（南甲）
小川 嘉英（南甲）
石田 昌彦（無名）

(2) 会合及び審議内容

第1回

開催日時：平成16年5月10日 午後6時半～9時

場所：弁理士会館 B1会議室

議事：（前半：複数委員会合同）

・幹事長挨拶、出席者紹介、事業計画・諮問事項の説明等

（後半：委員会別）

・HP委員会への諮問事項

1. ホームページの維持強化・管理

2. 会報委員会との連携（幹事会との連携も含む）

3. 日弁活動の広報
 ・活動方針についての意見交換、検討
- (1) 恒例のコンテンツの確認
1. 選挙候補者の紹介 (10月)
 2. 会報記事の転載 (11～12月)
 3. 規約の更新
 4. スケジュール表の更新 (随時)
 5. 会務報告の更新 (毎月更新)
- (2) 新コンテンツの検討
1. 幹事会
 幹事長・副幹事長の挨拶文、事業計画、お知らせ等
 2. 各委員会 (政策、研修、規約、会報等)
 委員長の活動方針報告、中間報告等
 3. 各会派の紹介
 会派幹事長他から会派の近況報告
 4. 日弁・各会派の行事・研修の案内・報告
 日弁行事への参加に会費より手当支給検討
 会派の行事・研修・HP担当者との連携
 5. その他
 会員間の情報交換、新規合格者等無会派向けコンテンツ、トクトク情報コーナー等
 6. 日弁を紹介するページ
- (3) 各会派のメーリングリストを利用してHP更新をお知らせする。各会派のHP担当幹事への依頼
- (4) ホームページ構成の見直し
1. 使いやすい・見易い掲示板システムの採用を検討
 2. 会員専用コンテンツと一般公開用コンテンツの区分けの必要性は？

- 場 所：弁理士会館B 1 会議室
- 議 事：1. 運営状況の報告
 ・アクセス統計 (2003/7～2004/6) の説明および分析
 ・各コンテンツの説明
 ・お知らせ一覧等の操作説明
2. 井出副幹事長からの提言
 ・日弁HPで日弁組織を紹介し会員増加を図る
 ・幹事会で記事を検討し、日弁の沿革を掲載する
3. 今後の活動方針の確認
1. 選挙立候補者の紹介 (10月) 担当：窪田郁大
 2. 会報記事の転載 (11月～12月) 担当：北野好人
 3. 規約更新、政策委員会の情報 担当：中村 猛
 4. スケジュール表の更新 (随時)
 5. 各会派のメーリングリストを利用して選挙広報を行う
4. 新コンテンツの検討

(3) ホームページの内容の主な更新

- 平成16年4月19日 トップページ更新
- 平成16年4月23日 平成16年日弁幹事会メンバーを掲載
- 平成16年4月23日 日弁スケジュールを更新
- 平成16年4月25日 日弁幹事長のご挨拶を掲載
- 平成16年4月28日 会務報告を更新
- 平成16年5月12日 日弁お知らせ用掲示板を設置
- 平成16年5月13日 日本弁理士クラブ第1回総会・例会式次第を掲載
- 平成16年5月13日 平成16年度日本弁理士クラブ事業計画を掲載
- 平成16年5月13日 スケジュールを更新
- 平成16年5月13日 日弁組織図を更新 (研修委員会の創設)
- 平成16年5月13日 平成16年度日本弁理士クラブ役員・委員を掲載
- 平成16年5月21日 トップページのメニューデザ

第2回

開催日時：平成16年6月14日 午後6時～9時

インを更新

平成16年7月8日 日本弁理士クラブ第2回総会
(7月10日)のお知らせをお
知らせ掲示板に掲載

平成16年10月27日 ホームページを選挙用ページ
に変更

平成16年11月2日 ホームページを当選御礼付き
通常ページに変更

平成16年11月19日 日弁スケジュールを更新

平成17年1月7日 日弁会報第28号のPDF版を
掲載

平成17年1月21日 1月28日開催の日本弁理士ク
ラブセミナーのご案内をお知
らせ一覧に掲載

(その他) 会派の研修会案内、報告等をお
知らせ掲示板に随時掲載

以 上



平成16年度会合行事記録

副幹事長 水野 勝文

[主な会合]

幹事会(拡大幹事会)および正副幹事長会 10回
相談役会 4回
政策委員会 9回
(正副委員長会および部会を含む)

協議委員会(日弁連絡協議会) 14回
(選対委員会、拡大会を含む)

会報委員会 2回
規約委員会 1回
HP委員会 1回
(HP掲示板により随時)

研修委員会 32回
役員選出懇談会 0回
総会・例会 3回

[その他の会合]

三派協議会
平成16年7月31日

西日本弁理士クラブ旅行会

平成16年7月31日、8月1日 鷺羽山
弁理士連合クラブ旅行会

平成16年9月11、12日 伊豆長岡

[主な行事]

日弁旅行会

平成16年7月10、11日 箱根湯本
旅行会時研修

平成16年7月10日 箱根湯本温泉 吉池
ゴルフ大会

平成16年7月11日 小田原湯本ゴルフコース
特定侵害訴訟代理業務試験研修

東京会場

平成16年8月4日、9月1日、9月8日、9
月28日、10月5日、10月13日(弁護士 窪田
英一郎先生)

名古屋会場

平成16年8月19日、9月18日、10月7日
(弁護士 佐尾 重久先生)

西日本弁理士クラブの研修への協力

平成16年8月23日、8月24日、9月6日、9
月7日、9月10日、10月16日

日本弁理士クラブセミナー

平成16年11月29日(神原 貞昭先生)

平成17年1月28日(大町 真義先生)

日弁・連合同例会

平成16年10月13日 弁理士会館

平成16年12月7日 弁理士会館

当選祝賀会

平成16年12月8日 如水会館

ボーリング大会

平成16年12月15日 田町ハイレーン

日弁総会・新年会

平成17年1月18日 東商スカイルーム

テニス大会

平成17年1月29日 品川プリンスホテル

以 上



平成16年度総会承認事項

平成16年度副幹事長
井出正威

第1回総会（平成16年5月12日）

- (1) 平成15年度決算報告の承認を求める件
- (2) 平成16年度事業計画の承認を求める件
- (3) 平成16年度予算の承認を求める件
- (4) 平成17年度日本弁理士会役員の推薦及び日本弁理士クラブ役員選任に関する件

第2回総会（平成16年7月10日）

《議長報告》

平成17年度日本弁理士会役員候補者推薦に関する件

第3回総会（平成17年1月18日）

《議長報告》

平成17年度日本弁理士クラブ幹事長及び政策委員長選任報告

《議事》

- (1) 平成17年度日本弁理士クラブ副幹事長、幹事、会計監事選任の件

《中間報告》

- (1) 会務報告
- (2) 会計報告
- (3) 会計監査報告

（文責 平成16年度副幹事長 井出正威）



平成16年度会計報告

副幹事長 高橋英樹
（平成16年度会計担当）

収入の部

前年度会計からの繰越金	（予算額通り）
各クラブ分担金	（予算額通り）
選対委員会残金	（予算額通り）
利息	

合 計

支出の部

例会・総会
幹事会
会報委員会
協議委員会
政策委員会
規約委員会
HP委員会
研修委員会
連絡協議会
相談役会
旅行会
旅行会ゴルフ補助
新年会
ボーリング補助
テニス補助
庶務(含：慶弔費)
渉外・交通
幹事長渉外費
予備費
次年度活動準備費

合 計

残 金

次年度繰越金

（※PDF版は金額省略）

以 上

第27回ボーリング大会報告

実行委員 中 村 仁

恒例の第27回ボーリング大会は、平成16年12月15日（水）、田町ハイレーンにて開催され、50名（女性7名）の参加者がありました。

上位6名のトータルピンで争う各派対抗の団体戦は、春秋会の8連覇となり、暫くこの勢いが止まりそうにありません。

3ゲームトータルピンで争う個人戦は、磯田志郎会員（春秋）が543ピンで初優勝を飾りました。

ハイゲーム賞は、218ピンで村上友一会員（無名）が獲得しました。

また、レディース戦は野本比沙美会員（稲門）が359ピンで優勝しました。

・団体戦

優勝	春秋会	2966ピン
2位	PA会	2589ピン
3位	無名会	2551ピン
4位	南甲弁理士クラブ	2509ピン
5位	稲門弁理士クラブ	2281ピン

・個人戦（3ゲーム投球完了者50名）

優勝	磯田 志郎（春秋）	543ピン
準優勝	三上 結（PA）	531ピン
3位	中尾 俊輔（春秋）	526ピン
4位	樋口 和博（春秋）	524ピン
5位	佐藤 辰彦（春秋）	505ピン
10位	坂野 博行（PA）	469ピン
15位	榎本 英俊（稲門）	421ピン
20位	水口 崇敏（PA）	391ピン
25位	村田 正樹（PA）	374ピン
27位	近島 一夫（稲門）	373ピン
30位	山本 哲也（無名）	367ピン
35位	筒井 大和（無名）	358ピン
40位	清水 善廣（春秋）	337ピン
45位	井出 正威（PA）	325ピン
BB	岡田 雅子（春秋）	274ピン

・ハイゲーム

1位	村上 友一（無名）	218ピン
----	-----------	-------

2位	中尾 俊輔（春秋）	212ピン
3位	磯田 志郎（春秋）	199ピン

・レディース戦

優勝	野本比沙美（稲門）	359ピン
2位	伊藤 絹江（PA）	353ピン



平成16年度 日弁テニス大会報告

幹事 土 井 健 二

平成16年度日弁テニス大会は、平成17年の年が明けた1月29日（日）に、品川プリンスホテル高輪テニスセンターで開催されました。都内で交通の便のよい場所として、平成15年度から使用しているコートで、S社の盛田社長が倒れたとか、細川元総理大臣がプレーをしていたとかの噂があるところです。

さて、筒井大和幹事長の挨拶の後、6チームによる総当たり戦が行われました。各チームが2チームずつでダブルスを6ゲームマッチで戦い、2勝すれば勝ち点4.0、引き分けで勝ち点2.0の勝ち点方式です。よって、5チームに全勝すれば勝ち点は20.0になります。

近年は、プレーヤーの高齢化が進み、数的に有利であり複数チームエントリーするPA会が優勝を続けられていましたが、今回もそれと同じパターンで、PA会チームが他のチームを抑えて優勝されました。各チームの成績は以下のとおりです。

勝ち点

1位	PA会(1) :	15.5
2位	春秋会 :	13.0
3位	南甲クラブ :	12.0
(注 : 直接対決により3位)		
4位	無名会 :	12.0
5位	稲門クラブ :	6.5
6位	PA会(2) :	1.0

PA会(1)は、ライバルチームの春秋会と南甲クラブから確実に勝ち点を稼ぎ優勝されました。PA会(1)とPA会(2)とは、いわば相部屋対決ということ

になりますが、2チームのうち1チームは引き分け
でしたので、スポーツマンシップにのっとり正々
堂々と戦われたようです。ただし、PA会(2)はこの
引き分けによる勝ち点1.0のみであり、他の試合では
いずれも2敗しておられました。

稲門クラブは、平成15年度の大会にはエントリー
されませんでした。今回は若手をそろえて参加さ
れました。勝ち点6.5は予想を上回る成績でした。今
後は大躍進の気配が漂っていました。近年は、各会
派とも人数集めに四苦八苦されているようでしたが、

冬場でゴルフの予定が入らない時期に、交通の便の
良い場所の室内コートで開催したためか、たくさん
の方(40名)にご参加いただいて盛大に開催でき、
幹事冥利につきる大会となりました。

コートフィーが割高な高輪テニスセンタでの開催
を継続すべく、参加費を上げたり、賞品を廃止した
り、幹事長に寄付のお願いをしたりと、皆さんで何
とか頑張っています。平成17年度も同様に盛大な大
会が開催できるように祈念するしだいです。

